

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	商業振興対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-001		
		予算所管課	産業振興部商工労政課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石商工会議所講習会・講演会事業及び研修会事業助成金交付要綱			
	事業	商工業振興対策事業					
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
	3-1 商工業の振興			委託	○	指定管理	
個別計画	商業振興基本計画						

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内の比較的小規模の商工業やサービス業を行う者等					
	意図（どういう状態にしたいのか）	小規模事業者に対して経営改善指導や各種相談等を実施。また、人材育成や技術力向上のための研修会・講習会を行い、中小企業者の経営安定と発展を促進する。 商業振興基本計画の中間年である平成27年度に計画の見直しを行うため、業務の一部を委託する。					
事業内容	①中小企業経営指導事業委託	明石商工会議所に委託 中小企業経営者のニーズに応えるために、経営指導員、記帳指導員等により、金融、税務、経理、経営、労働、社会保険、取引、法律等についての個別巡回指導や窓口指導を実施する。また集団指導として、各種講習会、講演会を開催する。					
	②明石商工会議所講習・講演会事業及び研修会事業助成金	明石商工会議所が実施する、商工業者を対象にした講習・講演会事業および研修会事業の費用について補助を行う。 助成額：対象経費の50%、上限80万円					
	③若手商業経営者交流研究事業	明石商工会議所に事業委託 市内の若手商業者の組織である「町衆明石」を中心に、学識者を招へいた講演会の開催や先進的な商店街の視察等を行う。					
	④商業振興基本計画の見直し	商業振興基本計画の中間年度に当たるため、審議会での審議と業務委託を行い基本計画の見直しを行う。					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
25決算	4,983	5,810	10,793	0	0	0	10,793	0.30	0.00	0.00
26当初予算	5,291	2,460	7,751	2	0	0	7,749	0.00	0.00	0.00
27当初予算	8,799	2,460	11,259	2	0	0	11,257	0.00	0.30	0.00

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	250		報償費	商業振興地域活性化審議会謝礼	474
委託料	中小企業経営相談事業委託費、若手商業経営者交流研究事業	4,108	旅費	近接地旅費等(商業振興協議会委員旅費他)	250		
負担金補助及び交付金	商工会議所研修会事業補助、負担金等	853	委託料	中小企業経営相談事業委託費、若手商業経営者交流研究事業、商業振興基本計画策定見直し業務委託等	7,108		
その他	消耗品費等	80	負担金補助及び交付金	商工会議所研修会事業補助、負担金等	852		
			その他	消耗品費、食糧費、備品購入費、使用料	115		
	合計(A)	5,291		合計(B)	8,799		

予算増減(B)-(A)	3,508	主な理由	商業振興基本計画の見直し業務が増のため
-------------	-------	------	---------------------

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	観光市民トイレ助成事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-003		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部商工労政課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 11 年度	
	<b>目</b>	商工業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市観光市民トイレ開放助成事業実施要綱			
	<b>事業</b>	商工業振興対策事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他
<b>個別計画</b>			委託	指定管理			

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b> 市の要請を受け、観光市民トイレとしてその開設に同意したトイレの設置者又は管理者。 (うおのたな協同組合)
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b> 商業団体等が設置するトイレを不特定多数の市民、観光客等が利用できるトイレとして開放するために必要な経費の一部を助成するもの。

<b>事業内容</b>	①助成内容 (開放助成) ・年度中の上下水道使用料の40%を助成。限度額1,600千円 平成22年度実績=1,909千円 平成23年度実績=1,694千円 平成24年度実績=1,759千円 平成25年度実績=1,855千円 平成26年度見込=1,650千円
	②助成予定箇所 ※ステーションプラザ明石(西館1F)トイレについては平成26年度で助成廃止。 (1)名称 :うおのたな観光市民トイレ 所在地:明石市本町1丁目1番16号

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
25決算	1,855	830	2,685	0	0	0	2,685	0.10	0.00	0.00	0.00
26当初予算	1,650	820	2,470	0	0	0	2,470	0.00	0.00	0.00	0.00
27当初予算	300	820	1,120	0	0	0	1,120	0.00	0.00	0.00	0.10

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		負担金補助及び交付金	観光市民トイレ開放助成		1,650		負担金補助及び交付金
	<b>合計(A)</b>		1,650		<b>合計(B)</b>		300

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-1,350	<b>主な理由</b>	観光市民トイレが1箇所減のため
--------------------	--------	-------------	-----------------

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	中小企業融資対策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-004		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部商工労政課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 46 年度	
	<b>目</b>	商工業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市中小企業融資制度要綱			
	<b>事業</b>	中小企業融資対策事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○ その他 ○	
<b>個別計画</b>			委託	指定管理			

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b> 市内中小企業者
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b> 市内中小企業者に事業資金の貸付を行い、中小企業者の資金調達の円滑化と経営の安定を図り、もって地域産業の振興を図る。

<b>事業内容</b>	<b>①融資の概要</b> 取扱金融機関に融資の原資となる資金を預託し、金融機関において中小企業者に市中金利より低利で融資を実行する。中小企業者が融資を受けるにあたって、信用保証協会の保証承諾を受けることが前提であり、利用者は、信用保証協会に対して信用保証料の支払いを要する。 市は、信用保証料の一部を負担することで、利用者の負担軽減を図っている。	
	<b>②融資の種類</b>	
	◎中小企業振興資金	
	資金用途	： 運転資金・設備資金
	融資限度額	： 運転資金・・・2000万円 設備資金・・・3000万円
	融資期間	： 7年以内
	信用保証料市負担割合	： 1/3
◎特別小規模企業資金		
資金用途	： 運転資金・設備資金	
融資限度額	： 運転資金、設備資金とも500万円	
融資期間	： 5年以内	
	信用保証料市負担割合	： 1/2
◎中小企業短期事業資金		
資金用途	： 運転資金	
融資限度額	： 運転資金・・・1000万円	
融資期間	： 1年以内	
	信用保証料市負担割合	： 無し

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	その他	
25決算	436,799	4,150	440,949	0	0	433,300	7,649	正規	1.00	1/2	0.00
26当初予算	552,292	8,200	560,492	0	0	546,747	13,745	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	463,892	8,200	472,092	0	0	459,347	12,745	任期付	0.00	合計	1.00

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	県金融課、保証協会事務連絡	15		旅費	県金融課、保証協会等事務連絡	15
需用費	消耗品及び説明会に係る食糧費	30	需用費	消耗品費等	30		
委託料	信用保証料市負担分	5,500	委託料	信用保証料市負担分	4,500		
貸付金	融資預託金	546,747	貸付金	融資預託金	459,347		
<b>合計(A)</b>			552,292	<b>合計(B)</b>			463,892

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-88,400	<b>主な理由</b>	預託金額減のため
--------------------	---------	-------------	----------

## 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>		南二見会館等管理運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-005				
				予算所管課		産業振興部商工労政課					
				連絡先		(078)918-5098					
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課							
	款	商工費		連絡先							
	項	商工費		自治/法定	自治事務		開始年度	昭和 62 年度			
	目	商工業振興費		根拠法令・要綱等		明石市南二見会館管理運営要項					
	事業	南二見会館等管理運営事業									
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法		直営		補助・助成		その他	
個別計画		3-1 商工業の振興				委託	○	指定管理			
事業の目的	対象（誰を・何を）										
	二見臨海工業団地企業及びその従業員等										
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）										
	貸館の運営及び駐車場運営により、二見臨海工業団地企業及びその従業員等の福利向上を図る。										
事業内容	①二見工業団地企業及びその従業員等の福利向上を図るために、南二見会館の貸館及び駐車場運営を（一財）明石市産業振興財団への管理運営委託により行う。 ※駐車場 ・北駐車場(191区画)、南駐車場(190区画)で計381区画 ・1区画1か月5,000円で賃貸借契約を締結し貸し出し(普通財産)										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
25決算	10,515	830	11,345	0	0	23,735	-12,390	0.10	0.10	0.00	0.00
26当初予算	12,110	820	12,930	0	0	25,000	-12,070	0.00	0.00	0.00	0.00
27当初予算	12,110	820	12,930	0	0	25,000	-12,070	0.00	0.00	0.10	0.10

  

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		委託料	管理運営委託料		12,110		委託料
	合計(A)		12,110		合計(B)		12,110

  

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	産業交流センター管理運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-006	
		<b>予算所管課</b>	産業振興部商工労政課			
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098			
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>			
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>			
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 10 年度
	<b>目</b>	商工業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市立産業交流センター条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
	<b>事業</b>	産業交流センター管理運営事業				
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> ○	
<b>個別計画</b>						

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	主に市内中小企業
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	異業種交流、企業情報の提供、セミナー、技術分野の相談等の事業を通して中小企業等の育成を図る。

<b>事業内容</b>	①異業種交流、企業情報の提供、セミナーの開催、技術分野の相談等の事業を通して中小企業等の育成を図るため、(一財)明石市産業振興財団を指定管理者として産業交流センターの管理運営を行う。  ※貸館実績 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td></td> <td>H21年度</td> <td>H22年度</td> <td>H23年度</td> <td>H24年度</td> <td>H25年度</td> </tr> <tr> <td>・稼働率</td> <td>36%</td> <td>41%</td> <td>40%</td> <td>43%</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>・利用人数</td> <td>155,621人</td> <td>166,845人</td> <td>167,930人</td> <td>175,909人</td> <td>189,537人</td> </tr> <tr> <td>・利用件数</td> <td>3,016件</td> <td>3,342件</td> <td>3,356件</td> <td>3,603件</td> <td>3,697件</td> </tr> </table> ※プレイルーム除く							H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	・稼働率	36%	41%	40%	43%	45%	・利用人数	155,621人	166,845人	167,930人	175,909人	189,537人	・利用件数	3,016件	3,342件	3,356件	3,603件	3,697件
		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度																								
・稼働率	36%	41%	40%	43%	45%																									
・利用人数	155,621人	166,845人	167,930人	175,909人	189,537人																									
・利用件数	3,016件	3,342件	3,356件	3,603件	3,697件																									
	②指定管理業務として、産業交流促進事業を実施する。 ・研修(新入社員、中堅社員、社会保険実務、税務) ・各種講座・講習会(技術デリバリー、シーケンス制御、機械加工、ビジネス情報収集、産業技術専門) ・各種セミナー(金融・経済、ライフプラン、産業財産権、起業等8種類) ・各種相談事業(経営、技術、産業財産権、企業訪問) ・最先端施設見学会(年1回) ・明石発！発明発見展、東播磨ビジネスマッチングフェア等のイベント ・産業振興活動団体への支援と連携  ③産業交流センターの利用環境整備を図るため、 ・受変電設備の改修工事を行う。 ・5階会議室1の固定式机を撤去し、可動式にする。 ・電話交換機を更新する。																													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他	
25決算	61,639	2,490	64,129	0	0	454	63,675	0.20	7人	0.00		
26当初予算	66,116	1,640	67,756	0	0	454	67,302	0.00	0.00	0.00		
27当初予算	71,979	1,640	73,619	0	0	462	73,157	0.00	0.00	0.00	0.20	

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	工事請負費		非常用照明更新工事		5,000	委託料	
委託料		指定管理料	61,116	報酬		指定管理者選定委員会委員報酬	176
				旅費		指定管理者選定委員会委員旅費	10
				需用費		机撤去工事 舞台吊物ワイヤー修繕	1,670
				工事請負費		受変電設備等改修工事	5,800
				備品購入費		電話交換機の交換 会議室稼働式机等	3,000
<b>合計(A)</b>			66,116	<b>合計(B)</b>			71,979

<b>予算増減(B)-(A)</b>	5,863	<b>主な理由</b>	施設設備の老朽化に伴う更新工事等のため
--------------------	-------	-------------	---------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	地域経済緊急支援事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-007		
			予算所管課	産業振興部商工労政課				
			連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度		
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市産業活性化緊急支援事業実施要綱				
	事業	地域経済緊急支援事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画			委託	指定管理				
事業の目的	対象（誰を・何を） 市内リフォーム関連事業者及び市民							
	意図（どういう状態にしたいのか） 市民の消費を喚起することにより、市内産業の活性化を図るとともに市民の生活環境の向上を図る。							
事業内容	明石市産業活性化緊急支援事業(住宅リフォーム助成) 市民が所有し居住する住宅を市内の施工業者を利用して、20万円以上の修繕、補修工事等を行う場合、経費の10%(上限10万円)を助成する。 H22年度 104人 7,784千円 H23年度 106人 8,505千円 H24年度 106人 9,476千円 H25年度 102人 8,863千円 H26年度見込 92人 7,540千円 (平成26年度は、予算8,000万円で執行。平成22~25年度は、予算10,000千円で執行。) ※平成27年度より、国の「社会資本整備総合交付金」を活用の予定。							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
25決算	8,863	4,150	13,013	0	0	0	13,013	0.60	0.00	0.00
26当初予算	8,000	4,920	12,920	0	0	0	12,920	0.00	0.00	0.00
27当初予算	8,000	4,920	12,920	2,000	0	0	10,920	0.00	0.00	0.60
26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額			
	負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成	8,000		負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成	8,000			
合計(A)			8,000	合計(B)			8,000			
予算増減(B)-(A)	0		主な理由							



# 平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名		商店街活性化支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-008	
			予算所管課		産業振興部商工労政課		
			連絡先		(078)918-5098		
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市商業団体地域貢献事業助成金交付要綱、明石市商業団体共同事業補助金交付要綱、明石市商業団体街路灯電気料補助金交付要綱			
	事業	商店街活性化支援事業					
施策分野		3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法		直営	補助・助成	○ その他
個別計画		商業振興基本計画			委託	指定管理	
事業の目的	対象（誰を・何を） 市内の商店街振興組合、事業協同組合をはじめとする商業団体等。任意団体を含む。						
	意図（どういう状態にしたいのか） 地域の住民及び諸団体と連携して、地域の賑わいづくりと商店街の活性化を図る。						
事業内容	①商業団体地域貢献事業 商業団体が地域貢献事業を実施する際の経費について助成する。助成額：助成対象経費の50% ②商業団体共同事業 商業団体の共同施設（アーケード、街路灯、防犯カメラ等）の新設、改修費用の一部を補助する。助成額：工事費の20%（1,000万円を超える部分は10%） ③商業団体街路灯電気料補助事業 商業団体が維持管理する街路灯、アーケード等について、夜間も点灯していることを条件に、電気料を補助する。助成額：1年分の電気料の20% ④中心市街地三白館支援事業 「ほんまち三白館」のオープンに伴い、同館の集客効果を高める事業を実施することで、中心市街地の活性化に繋げる。						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
25決算	17,371	5,810	23,181	0	0	0	23,181	0.70	0.00	0.00	
26当初予算	17,600	5,740	23,340	0	0	0	23,340	0.00	0.00	0.00	
27当初予算	17,500	5,740	23,240	0	0	0	23,240	0.00	0.00	0.70	
26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額		27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	
	負担金補助及び交付金	商業団体地域貢献事業補助金ほか		17,600			負担金補助及び交付金	商業団体地域貢献事業補助金ほか		17,000	
							委託料	中心市街地三白館支援事業		500	
	合計(A)		17,600			合計(B)		17,500			
予算増減(B)-(A)			-100	主な理由							

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	若年失業者・無業者試行的就労支援プログラム(緊急雇用)事業		新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>				
			予算所管課	産業振興部商工労政課					
			連絡先	078(918)-5098					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	開始年度	平成 26 年度				
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等						
	事業	若年失業者・無業者試行的就労支援プログラム(緊急雇用)事業							
施策分野			実施方法	直営	<input type="checkbox"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画				委託	<input checked="" type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
<b>事業の目的</b>	<b>対象(誰を・何を)</b>								
	明石市内に居住している39歳までの若年失業者・無業者(約2,000人)								
<b>事業内容</b>	<b>意図(どういう状態にしたいのか)</b>								
	市内に居住している2,000人弱の若年失業者・無業者(いわゆるニート等)に対して、個人に合った就労支援を実施し、企業等への就職に導く。								
市が委託する事業者により、市内の就労を希望する若年失業者・無業者に対して、専門相談員によるキャリアカウンセリングや一般常識・接遇等のセミナー、就労体験施設での就労体験、インターンシップ等の就労支援を実施する。 受託者:NPO法人こうべユースネット									

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
25決算			0					正規	0.20	アルバイト	0.00
26当初予算			0					再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	5,400		5,400	5,400	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.20
<b>26年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>27年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額				
					委託料	若年失業者(無業者)試行的就労支援プログラム業務委託料	5,400				
			合計(A)			0	合計(B)	5,400			
予算増減 (B)-(A)		5,400	主な理由	平成26年度6月補正予算計上し、新規に事業実施。平成27年度に継続して事業を実施するため。							



# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	地元中小企業経営者支援プログラム(緊急雇用)事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>							
			<b>予算所管課</b>	産業振興部商工労政課								
			<b>連絡先</b>	078(918)-5098								
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>									
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>									
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>							<b>開始年度</b>	平成 26 年度	
	<b>目</b>	商工業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>									
	<b>事業</b>	地元中小企業経営者支援プログラム(緊急雇用)事業										
<b>施策分野</b>			<b>実施方法</b>	直営	<input type="checkbox"/>	補助・助成						
<b>個別計画</b>				委託	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
<b>事業の目的</b>	<b>対象(誰を・何を)</b>											
	明石市内の中小企業者											
<b>事業の内容</b>	<b>意図(どういう状態にしたいのか)</b>											
	明石市内の経営改善を目指す中小企業者に対して、専門的知見を有するコンサル業者が経営に関する継続的な助言を行うことにより、中小企業者の経営の安定化を図り、それにより生じた利益の一部を従業員に還元することで、賃金上昇・福利厚生向上等従業員の処遇改善を図る。 7社以上の経営改善に着手し、5社以上の経営改善を図る。											
<b>事業内容</b>	応募があった市内中小企業を支援対象事業者として、市が委託するコンサル業者を派遣し、支援計画を策定した上で、1週間もしくは2週間に1回程度のディスカッションや進捗管理、アドバイス等のコンサルティング指導を行う。 受託者:シザコンサルティング											

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
25決算			0					0.30			0.00
26当初予算			0					0.00		0.00	
27当初予算	3,500		3,500	3,500	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.30
<b>26年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>27年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>				
					委託料	地元中小企業者経営支援プログラム業務委託料	3,500				
					0						
			<b>合計(A)</b>			<b>合計(B)</b>	3,500				
<b>予算増減(B)-(A)</b>		3,500	<b>主な理由</b>	平成26年度6月補正予算計上、事業実施を開始し、平成27年度も事業を継続して実施するため。							

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>		TMO支援事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-009			
				予算所管課		産業振興部商工労政課				
				連絡先		(078)918-5098				
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課						
	款	商工費		連絡先						
	項	商工費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 13 年度			
	目	商工業振興費		根拠法令 ・要綱等		明石市補助金等交付規則				
	事業	TMO支援事業								
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法		直営	補助・助成	○	その他	
個別計画		3-1 商工業の振興				委託	指定管理			
事業 の 目的	<b>対象（誰を・何を）</b>									
	明石地域振興開発㈱が所有し、管理・運営する駐車場事業について									
事業 内容	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>									
	同駐車場は、広く中心市街地全体の公共駐車場としての役割を担っており、公共性と不採算性を有することから、同社の駐車場事業へ支援することにより、健全な経営を図り、もって中心市街地の活性化に寄与することを目的とする。									
<p>明石地域振興開発㈱に対し、駐車場運営にかかる次の経費を予算の範囲内で補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場部分にかかる固定資産税、都市計画税相当額</li> <li>・駐車場部分にかかる共用部分ビル管理費</li> <li>・駐車場本体及び設備の減価償却費の1/3</li> </ul> <p>TMO支援事業補助実績額</p> <p>平成22年度 119,304千円                  平成23年度 117,423千円                  平成24年度 77,262千円                  平成25年度 69,274千円                  平成26年度(見込) 59,857千円                  平成27年度(見込) 51,757千円</p>										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	69,274	1,660	70,934	0	0	0	70,934	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	59,857	820	60,677	0	0	0	60,677	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	51,757	820	52,577	0	0	0	52,577	任期付	0.00	合計	0.10
26 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額		27 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額	
	負担金補助及び交付金	TMO支援事業補助		59,857			負担金補助及び交付金	TMO支援事業費補助金		51,757	
合計(A)				59,857		合計(B)				51,757	
予算増減 (B)-(A)		-8,100		主な理由		「明石地域振興開発㈱の経営健全化に向けた取組方針」(平成24年7月31日作成)に基づき、同社の経営状況を踏まえながら補助金額の削減を図るため。					

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	労働者福祉事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-010				
		<b>予算所管課</b>	産業振興部商工労政課						
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>						
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>						
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明			
	<b>目</b>	商工業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市補助金等交付規則					
	<b>事業</b>	労働者福祉事業							
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		<b>実施方法</b>	直営		補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>				委託	○	指定管理			

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	①勤労者等 ②市内事業所、求職者、一般（事業所・市民）
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	①勤労者の福祉向上に寄与するとともに雇用の安定、若年労働力の確保等雇用に係る諸問題解決を図る。

<b>事業内容</b>	①明石労働者福祉協議会に委託し、マイライフプラン講演会、各種セミナー等勤労者福祉事業を実施している。また、同協議会の事業活動に対して補助する。
	②高齢者の雇用の安定、若年労働力の確保・定着、中小企業の福祉、労務改善等にかかる諸事業を実施する兵庫県雇用開発協会に対して負担金を支払う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
25決算	2,651	3,320	5,971	0	0	0	5,971	0.10	0.00	0.00	0.00
26当初予算	1,898	820	2,718	0	0	0	2,718	0.00	0.00	0.00	0.00
27当初予算	1,893	820	2,713	0	0	0	2,713	0.00	0.00	0.00	0.10

26年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	会議、関係機関への出張ほか	5		旅費	会議、関係機関への出張ほか	5
需用費	明石地域雇用就職面接会広報費用ほか	53	需用費	明石地域雇用開発協会事業費用ほか	48		
委託料	労働者福祉事業委託	880	委託料	労働者福祉業務委託料	880		
負担金補助及び交付金	労働関係団体への補助、負担金	960	負担金補助及び交付金	労働関係団体への補助、負担金	960		
<b>合計（A）</b>			1,898	<b>合計（B）</b>			1,893

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	-5	<b>主な理由</b>	
-------------------------	----	-------------	--



## 平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名		技能職者表彰事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-012		
			予算所管課	産業振興部商工労政課				
			連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度		
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市技能職者表彰規程				
	事業	技能職者表彰事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他
個別計画				委託		指定管理		
事業の目的	対象（誰を・何を） 市内の技能者							
	意図（どういう状態にしたいのか） 優秀な技能を有し、かつ、永年にわたりその技能を必要とする職業に従事して地域社会に貢献した功を称える。							
事業内容	各種産業団体から推薦のあった表彰対象者について、市長から諮問を受けた明石市技能職者表彰審査委員会が表彰の適否を審査し、その結果を踏まえて市長が受賞者を選定、表彰するもの。							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
25決算	377	3,320	3,697	0	0	0	3,697	0.30	0.00	0.00	0.00
26当初予算	569	2,460	3,029	0	0	0	3,029	0.00	0.00	0.00	0.00
27当初予算	548	2,460	3,008	0	0	0	3,008	0.00	0.00	0.00	0.30
26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額				
	報償費	表彰式演奏者謝礼	50		報償費	表彰式演奏者謝礼	50				
	需用費	受賞者記念品ほか	509		需用費	受賞者記念品ほか	488				
	役務費	賞状筆耕料	10		役務費	賞状筆耕料	10				
	合計(A)		569		合計(B)		548				
予算増減(B)-(A)		-21	主な理由	需用費減のため							





# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>		都市開発資金貸付金償還金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-014			
				予算所管課		産業振興部商工労政課				
				連絡先		(078)918-5098				
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課						
	款	公債費		連絡先						
	項	公債費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度			
	目	元金		根拠法令・要綱等		都市開発資金の貸付けに関する法律				
	事業	都市開発資金貸付金償還金								
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法		直営	補助・助成		その他	○
個別計画		3-1 商工業の振興				委託	指定管理			
事業 の 目的	対象（誰を・何を）									
	市が、明石地域振興開発㈱から返済を受けた、再開発ビル(アスピア明石)の保留床取得資金として国及び市が同社へ無利子で貸し付けた貸付金について									
事業 内容	意図（どういう状態にしたいのか）									
	市は、同社からの償還を受けた貸付金の半額を国へ返済する。									
再開発ビル(アスピア明石)の保留床を取得する資金として、明石地域振興開発㈱に対し、市から無利子で貸し付けた貸付金について、同社より市へ償還を受けた金額の半額を、国に返済する。										
<p>●同社から市への償還金額</p> <p>平成22年度 33,430千円(うち、市から国への償還16,715千円)</p> <p>平成23年度 95,146千円(うち、市から国への償還47,573千円)</p> <p>平成24年度～平成36年度 123,592千円(うち、市から国への償還61,796千円)</p> <p>平成37年度 90,262千円(うち、市から国への償還45,131千円)</p> <p>平成38年度 28,466千円(うち、市から国への償還14,233千円)</p>										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	61,796	830	62,626	0	0	61,796	830	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	61,796	820	62,616	0	0	61,796	820	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	61,796	820	62,616	0	0	61,796	820	任期付	0.00	合計	0.10
26 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額		27 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額	
		償還金利子及び割引料		61,796				償還金利子及び割引料		61,796	
		合計(A)		61,796				合計(B)		61,796	
予算増減 (B)-(A)		0		主な理由							

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般管理事務事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	015010000-001			
			予算所管課	産業振興部商工労政課					
			連絡先	(078)918-5591					
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課						
	款	市場事業費	連絡先						
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度			
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例					
	事業	一般管理事務事業							
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	3-1 商工業の振興			委託		指定管理			
個別計画									

事業の目的	対象（誰を・何を）							
	市民							
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）							
	食生活の向上と生鮮食料品の供給安定に寄与する。							

事業内容	①予算・決算・会計等の庶務に関する業務							
	②卸売業者の指導、監督、検査に関する業務							
事業内容	③市場施設の使用許可等に関する業務							
	④仲卸業者、売買参加者、関連事業者の業務の許可、承認、指導、監督等に関する業務							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
25決算	16,533	34,330	50,863	0	0	45,025	5,838	2.90	0.00	
26当初予算	15,263	34,040	49,303	0	0	15,263	34,040	0.90	1.80	
27当初予算	1,374	34,040	35,414	0	0	1,374	34,040	0.90	6.50	

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	場内用トイレトペーパー・石鹼液、光熱水費、コピー用紙等	3,848		27 役務費	建物総合・自動車損害共済分担金等	358
役務費	電話料金、建物総合・自動車損害共済分担金等	788	使用料及び賃借料	水産分場用地使用料、コピー使用料	576		
委託料	食料品衛生検査委託、おさかな普及委託、青果物普及委託	4,597	その他	事務用品、作業服等、せり人講習会謝礼等	440		
使用料及び賃借料	新幹線高架下施設利用料、水産分場用地使用料、コピー使用料	1,980					
公課費	消費税及び地方消費税納付額、自動車重量税	2,356					
その他	指定管理者選定委員報償費、電話料金負担金、他市場視察旅費	1,694					
合計(A)			15,263	合計(B)			1,374

予算増減(B)-(A)	-13,889	主な理由	指定管理制度導入のため
-------------	---------	------	-------------

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	市場施設維持管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	015010000-002				
		<b>予算所管課</b>	産業振興部商工労政課						
		<b>連絡先</b>	(078)918-5591						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	地方卸売市場事業	<b>事業所管課</b>						
	<b>款</b>	市場事業費	<b>連絡先</b>						
	<b>項</b>	市場事業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 52 年度			
	<b>目</b>	市場管理費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市地方卸売市場業務条例					
	<b>事業</b>	市場施設維持管理事業							
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	市場施設
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	卸売市場が適正かつ安全に機能するため、市場施設の維持管理を実施する。

<b>事業内容</b>	①明石卸売市場管理センターを指定管理者として卸売市場の管理運営を行う。 ②新池水路・古墳維持に関する業務 ③防火扉・防火シャッター改修工事
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ'介	その他	
25決算	155,031	39,320	194,351	0	0	194,351	0	正規	4.60	アパ'介	0.00
26当初予算	180,480	38,860	219,340	0	11,100	169,380	38,860	再任用	0.10	その他	0.20
27当初予算	32,740	38,860	71,600	0	10,000	14,948	46,652	任期付	0.10	合計	5.00

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	光熱水費(場内使用分)、施設修繕料、蛍光灯・水銀灯購入費等	100,041		需用費	新池設備他修繕	200
役務費	投棄家電処分料、放置車両処分料	100	委託料	指定管理料、新池・古墳他除草、新池水質調査	22,540		
委託料	屋外清掃業務委託料等11件	68,239	工事請負費	防火扉・防火シャッター改修工事	10,000		
工事請負費	関連店舗棟屋外消火栓設置ほか工事	11,100					
負担金補助及び交付金	発泡スチロール処理負担金、不燃物処理負担金	1,000					
<b>合計(A)</b>			180,480	<b>合計(B)</b>			32,740

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-147,740	<b>主な理由</b>	指定管理制度導入のため
--------------------	----------	-------------	-------------

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>		長期債元金償還金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	015010000-004			
				予算所管課		産業振興部商工労政課				
				連絡先		(078)918-5591				
<b>関連予算科目</b>	会計	地方卸売市場事業		事業所管課						
	款	公債費		連絡先						
	項	公債費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度			
	目	元金		根拠法令・要綱等		地方自治法第230条				
	事業	長期債元金償還金								
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法		直営	○	補助・助成		
個別計画		3-1 商工業の振興				委託		指定管理		
<b>事業の目的</b>	対象（誰を・何を）									
	長期債									
<b>事業内容</b>	意図（どういう状態にしたいのか）									
	元金を返済し、債務を解消する。									
災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の元金を返済する。										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	54,225	0	54,225	0	0	27,203	27,022	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	55,343	0	55,343	0	0	27,766	27,577	任期付	0.00	合計	0.00
27当初予算	39,505	0	39,505	0	0	19,752	19,753				
<b>26年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容		金額	<b>27年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容		金額		
		償還金利息及び割引料		55,343			償還金利息及び割引料		39,505		
		合計(A)		55,343			合計(B)		39,505		
予算増減 (B)-(A)	-15,838		主な理由	元金が減少したため							

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名		長期債利子	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150100000-005		
			予算所管課	産業振興部商工労政課				
			連絡先	(078)918-5591				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	公債費	連絡先					
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度		
	目	利子	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条				
	事業	長期債利子						
施策分野		3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成		その他
個別計画				委託		指定管理		
事業の目的	対象（誰を・何を）							
	長期債							
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）							
	利子を返済し、債務を解消する。							
災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の利子を返済する。								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	その他
25決算	10,781	0	10,781	0	0	5,397	5,384	0.00	0.00	0.00
26当初予算	12,373	0	12,373	0	0	6,190	6,183	0.00	0.00	0.00
27当初予算	12,837	0	12,837	0	0	6,620	6,217	0.00	0.00	0.00
26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額			
	償還金利子及び割引料	長期債利子	12,373		償還金利子及び割引料	長期債利子	12,837			
合計(A)			12,373	合計(B)			12,837			
予算増減(B)-(A)		464	主な理由	借入額増加のため						

# 平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名		予備費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150100000-007														
			予算所管課		産業振興部商工労政課															
			連絡先		(078)918-5591															
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課																	
	款	予備費	連絡先																	
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度														
	目	予備費	根拠法令・要綱等		地方自治法第217条															
	事業	予備費																		
施策分野		3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法		直営	○	補助・助成	その他												
個別計画			委託		指定管理															
事業の目的	対象（誰を・何を）																			
	地方卸売市場事業(特別会計)																			
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）																			
	円滑で機動的な予算執行を可能にする。																			
<p>年度途中における災害等不足の事態により、予算の不足が生じ、補正予算の計上や流用ができない場合、予備費の充当を行い、事業の執行を行う。</p> <p>【予算計上と執行の状況(千円)】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">予算計上</th> <th style="text-align: center;">決算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td style="text-align: center;">500</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td style="text-align: center;">500</td> <td style="text-align: center;">0(一般管理事務事業に予備費充当155)</td> </tr> <tr> <td>平成26年度(見込)</td> <td style="text-align: center;">500</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table>										予算計上	決算	平成24年度	500	0	平成25年度	500	0(一般管理事務事業に予備費充当155)	平成26年度(見込)	500	0
	予算計上	決算																		
平成24年度	500	0																		
平成25年度	500	0(一般管理事務事業に予備費充当155)																		
平成26年度(見込)	500	0																		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 付	その他
25決算	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
26当初予算	500	0	500	0	0	500	0	0.00	0.00	0.00
27当初予算	500	0	500	0	0	500	0	0.00	0.00	0.00
26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	
	予備費	予備費		500		予備費	予備費		500	
	合計(A)		500		合計(B)		500			
予算増減 (B)-(A)	0		主な理由							



平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	観光施設管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150002000-001		
		予算所管課	産業振興部観光振興課				
		連絡先	(078)918-5018				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	観光費	根拠法令・要綱等	観光立国推進基本法			
	事業	観光施設管理運営事業		実施方法	直営	○	補助・助成
施策分野	3 産業・観光分野	委託	○		指定管理		その他
個別計画	観光振興基本構想						

事業の目的	対象（誰を・何を）	市民及び市外からの観光客					
	意図（どういう状態にしたいのか）	観光案内看板・観光案内所・明石公園内「とき打ち太鼓櫓」等の観光関連施設の維持管理及び有効利用することにより観光環境を整備し、観光客の誘致を進めるとともに、訪れた観光客の利便性向上を図り、にぎわいを創出する。					

事業内容	①明石公園外堀の白鳥の維持管理【明石市シルバー人材センターに委託】 白鳥3羽、毎日2回、給餌						
	②市内各所に設置されている観光案内看板等の維持管理 観光案内看板等、市内に70箇所設置 その他管理施設・・・中部幾次郎銅像、観光案内所、とき打ち太鼓櫓(ロボット含む) 〈修繕等箇所〉 平成25年度＝11箇所(とき打ち太鼓ロボット＝3箇所、ふるさとの道案内看板＝3箇所、浜の散歩道＝2箇所、観光案内看板等＝3箇所) 平成26年度＝4箇所(とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、船上城跡＝1箇所、浜の散歩道＝1箇所、観光案内看板＝1箇所)《※見込み》 平成27年度＝12箇所(とき打ち太鼓ロボット＝2箇所、ふるさとの道案内看板＝5箇所、観光案内看板等＝5箇所)《※見込み》						
事業内容	③観光案内所の運営、維持管理 〈利用者数〉 平成25年度＝32,022人、平成26年度＝50,000人《※見込み》、平成27年度＝50,000人《※見込み》						
	④明石公園内「とき打ち太鼓」の維持管理【川崎重工業㈱ロボットビジネスセンターに委託】 定期点検9月・3月、故障時の対応など。						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/3	7/10	0.00
25決算	14,821	18,480	33,301	0	0	0	33,301	正規	2.30	7/10	0.00
26当初予算	22,031	19,448	41,479	0	0	0	41,479	再任用	0.00	その他	0.10
27当初予算	16,317	19,448	35,765	0	0	0	35,765	任期付	0.20	合計	2.60

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費等(施設維持管理)、光熱水費(看板電気、案内所水道)	1,434		需用費	消耗品費等(施設維持管理)、光熱水費(看板電気、案内所水道)	2,335
委託料	観光案内所運営管理、とき打ち太鼓櫓の維持管理等	13,218	委託料	観光案内所運営管理、とき打ち太鼓櫓の維持管理等	13,612		
使用料及び賃借料	観光案内所賃借料・リース料	7,235	使用料及び賃借料	観光案内所賃借料	202		
負担金補助及び交付金	観光案内所電気代、とき打ち太鼓櫓電気代	144	負担金補助及び交付金	観光案内所電気代、とき打ち太鼓櫓電気代	168		
合計(A)			22,031	合計(B)			16,317

予算増減(B)-(A)	-5,714	主な理由	観光案内所のリース料の支払いが平成26年度で終了することによる使用料及び賃借料の減
-------------	--------	------	---

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	観光振興対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150002000-002				
		予算所管課	産業振興部観光振興課						
		連絡先	(078)918-5018						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	観光費	根拠法令・要綱等	観光立国推進基本法					
	事業	観光振興対策事業							
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
	3-4 観光の振興			委託	○	指定管理			
個別計画	観光振興基本構想								

事業の目的	対象（誰を・何を）	市民及び市外からの観光客						
	意図（どういう状態にしたいのか）	(一社)明石観光協会など各種観光関連団体との連携を図りながら、明石の観光情報を発信するとともに、(一社)明石観光協会への運営補助金の交付などを通じて観光客の誘致を推進する。						

事業内容	①明石の観光地を紹介するパンフレットの増刷及び配布 <作成パンフレット> 平成25年度=「明石散歩」改訂増刷 5,000部 平成26年度=「明石観光ガイドマップ」、「やってみよ明石」、「明石巡り〜ふ」改訂増刷 各10,000部 「明石中心市街地周辺駐車場マップ」作成 10,000部《※見込み》 平成27年度=「明石巡り〜ふ」改訂増刷15,000部《※見込み》 <パンフレット等配布数> 平成25年度=約143,000部、平成26年度=約130,000部《※見込み》、平成27年度=約130,000部《※見込み》 ②(一社)明石観光協会運営補助金交付 (一社)明石観光協会の運営に対する支援(協会人件費、協会事務所室料、自主事業費等) ③各地物産展等への出展 他自治体や民間団体との連携により、市外・県外における明石の観光PRの実施 ④旅行会社を対象とした明石観光招聘事業の実施 ⑤キャラクターを活用した市外・県外における明石の観光PRの実施 <平成26年4月〜27年1月までの出務状況> イベント25回、テレビ出演2回、誌面掲載4回、インターネットサイト出演3回						
------	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)						
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.90	アルバイト	0.00	再任用	0.00	その他
25決算	27,951	24,915	52,866	0	0	0	52,866							
26当初予算	32,008	26,468	58,476	0	0	0	58,476							
27当初予算	40,182	26,468	66,650	0	0	0	66,650	任期付	0.80	合計	4.60			

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	職員出張旅費	1,080		旅費	職員出張旅費	1,280
需用費	観光パンフレット印刷費、燃料費、PR用ノベルティ等	1,411	需用費	観光パンフレット印刷費、PR用ノベルティ等	903		
委託料	B-1グランプリを利用した観光PR、キャラクター活用業務ほか	6,300	委託料	旅行会社を対象とした明石観光招聘事業の実施、キャラクター活用業務ほか	3,100		
負担金補助及び交付金	観光協会運営補助金、ひょうごツーリズム協会負担金ほか	23,007	負担金補助及び交付金	観光協会運営補助金、ひょうごツーリズム協会負担金ほか	34,689		
その他	イラスト筆耕料、宅配便料金等	210	その他	イラスト筆耕料、宅配便料金等	210		
合計(A)			32,008	合計(B)			40,182

予算増減(B)-(A)	8,174	主な理由	明石駅ステーションリニューアル後の観光案内所出店費用等観光協会運営補助金を増額したことによる負担金補助及び交付金の増
-------------	-------	------	--

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	農業一般振興事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-001	
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課			
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>			
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>			
	<b>項</b>	農業費	<b>自治/法定</b>	自治+法定	<b>開始年度</b>	不明
	<b>目</b>	農業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律ほか		
	<b>事業</b>	農業一般振興事業				
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		<b>実施方法</b>	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
<b>個別計画</b>	農業基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	市内農業者及び一般市民
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	明石市農業が魅力ある産業となり、「市民みんなが農業を支え 農業が元気になり 明石全体が豊かになる」ことを目的として、農業振興施策を計画的に推進し、以って本市農業の振興と発展に資する。

<b>事業内容</b>	<b>①</b>	ヘアリーベッジやレンゲなどの緑肥作物を作付けし、減化学肥料・減農薬の農産物生産の取り組む農業者に対して助成を行うことで、環境保全型農業を推進する。(24年度:28経営体 13.4ha、25年度:26経営体 17.6ha、26年度:29経営体 21.0ha、27年度予定:46経営体 28ha)
	<b>②</b>	明石の農業を維持・発展するため、県、JAと共に担い手育成支援事業に取組み、認定農業者の育成や、担い手に対する研修を行うとともに、農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)を借入れた認定農業者に利子補給する。(24年度 認定農業者数 45経営体、スーパーL借入0、25年度 認定農業者数、45経営体、スーパーL借入 1件、26年度 認定農業者数 44経営体、スーパーL借入 1件)
	<b>③</b>	市が明石市農業再生協議会を通じて農会に、関係文書の配布及び各農業者との連絡調整、農業経営基盤強化促進法の規定に基づく通知、申請等にかかる文書の伝達並びに実施状況の確認、水稲作況調査等各種農業統計並びに調査に関する事、市の発行する農業者向け広報文書の配布及びその他地区内の連絡調整を委託する。(市内 50農会)
	<b>④</b>	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律等に基づく鳥獣の捕獲及び保護に関すること並びに専門的な指導に関することを社団法人兵庫県猟友会明石支部及び民間会社に業務委託する。(有害鳥獣数:24年度20頭、25年度36頭、26年度41頭)
	<b>⑤</b>	農業振興地域の適正な土地利用を図るため、必要に応じて農業振興地域整備促進協議会を開催する。
	(根拠法令・要綱等の続き) 食料・農業・農村基本法、明石市と農会等との連携に関する要綱、有害鳥獣捕獲事務取扱要領、農業振興地域の整備に関する法律、農業経営基盤強化促進法、明石市担い手育成総合支援協議会規約、明石市農業経営基盤強化資金利子補給金交付要綱	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	7/8	その他
25決算	6,635	12,265	18,900	3,075	0	17	15,808	正規	1.55	7/8	0.00
26当初予算	3,250	14,765	18,015	845	0	17	17,153	再任用	0.00	その他	0.10
27当初予算	5,126	14,765	19,891	2,016	0	17	17,858	任期付	0.60	合計	2.25

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区域変更審査会	258		258	報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区域変更審査会
需用費	消耗品費 修繕料 食糧費	273	273	需用費	消耗品費 修繕料 食糧費	273	
委託料	地区農会長協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	1,120	1,120	委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	1,500	
負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策	1,275	1,275	負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策	2,675	
その他	使用料 旅費	324	324	その他	使用料 旅費 備品購入費	500	
<b>合計(A)</b>			3,250	<b>合計(B)</b>			5,126

<b>予算増減(B)-(A)</b>	1,876	<b>主な理由</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全型農業直接支援対策事業に係る補助金の増。</li> <li>・有害鳥獣等捕獲業務の一部を民間会社に委託することに伴う委託料の増。</li> </ul>
--------------------	-------	-------------	---

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	水田農業振興対策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-002		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	農業費	<b>自治/法定</b>	自治+法定	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>目</b>	農業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	食料・農業・農村基本計画、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律、経営所得安定対策実施要綱			
	<b>事業</b>	水田農業振興対策事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>	農業基本計画		委託	○	指定管理		
<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b> 市内農業者及び一般市民						
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b> 国の農業施策（経営所得安定対策）に併せて、食料自給力の向上、水田農業経営の安定化、地域水田農業の振興を図る。また、水田を活用したイベントや景観作物の助成を行い、農業者と市民の交流の場づくりや安全・安心の農産物の供給など、市民に「農」を提供し、地域農業の大切さや理解を深めてもらう。						
<b>事業内容</b>	<p>①水田農業に係る補助金 イベント・景観作物助成 米作り体験やレンゲ・コスモス祭など水田を活用した取組みに対して助成する。 イベント助成（平成24年度 7団体、平成25年度 9団体、平成26年度予定 9団体、平成27年度予定 9団体）</p> <p>②生産調整に係る農会に対する委託費 明石市農業再生協議会を通じて市内50農会が行う生産調整に関する事務を委託する。</p> <p>③経営所得安定対策に係る補助金 経営所得安定対策の実施主体である明石市農業再生協議会へ補助金を支払う。</p>						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
25決算	4,812	9,960	14,772	3,539	0	0	11,233	1.30	7.70	0.00
26当初予算	4,864	11,310	16,174	3,555	0	1,400	11,219	0.00	0.00	0.00
27当初予算	4,845	11,310	16,155	3,507	0	1,400	11,248	0.20	0.00	1.50
<b>26年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>27年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>			
	報償費	農業再生協議会委員報償	59		報償費	農業再生協議会委員報償	59			
	旅費	近接地旅費	10		旅費	近接地旅費	10			
	需用費	消耗品費	95		需用費	消耗品費	76			
	委託料	農会委託料	600		委託料	農会委託料	600			
	負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金 経営所得安定対策推進事業	4,100		負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金 経営所得安定対策推進事業	4,100			
	<b>合計（A）</b>				4,864	<b>合計（B）</b>			4,845	
<b>予算増減 (B)-(A)</b>		-19	<b>主な理由</b>	消耗品費の減。						

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	野菜産地育成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-003				
		予算所管課	産業振興部農水産課						
		連絡先	(078)918-5017						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	農林水産業費	連絡先						
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	野菜生産出荷安定法 野菜流通改善実施要領 明石市野菜需給安定事業実施要綱					
	事業	野菜産地育成事業							
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
	3-2 農業の振興			委託	○	指定管理			
個別計画	農業基本計画								

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内野菜生産者						
	意図（どういう状態にしたいのか）	野菜試験栽培、農業近代化施設整備補助などを通じて野菜農家の経営安定化を支援し、生産量維持・増加及び野菜産地の維持を図る。						

事業内容	①野菜生産振興事業	明石市の特産であるキャベツ・ブロッコリーの品種統一を図り、産地を強化するため、明石市園芸連合会に対して産地形成支援を行う。 (H24:キャベツ14種類 ブロッコリー9種類 H25:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類 H26:キャベツ15種類 ブロッコリー8種類)						
	②パイプハウス導入補助	都市近郊型農業に適しているパイプハウスを利用した農作物の生産促進のため、パイプハウスの資材代の助成を行う。 (県1/3、市1/5補助)(H24:2棟(地産地消推進事業により実施) H25実績なし H26:1棟)						
	③産地育成試験	キャベツやブロッコリーなど明石の気候に適した品種の選定や生産性の向上を図るため、野菜品種比較試験、新規野菜試験等の栽培試験を明石市園芸連合会等に委託する。						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
25決算	754	8,065	8,819	0	0	0	8,819	正規	1.05	パート	0.00
26当初予算	2,540	8,975	11,515	800	0	0	10,715	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	2,113	8,975	11,088	800	0	0	10,288	任期付	0.10	合計	1.15

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費・食糧費	20	需用費	消耗品費・食糧費	30
委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培委託料	380	委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培委託料	380
負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	2,050	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,630
その他	旅費 使用料等	90	その他	旅費 使用料等	73
合計(A)			合計(B)		
2,540			2,113		

予算増減(B)-(A)	-427	主な理由	補助見込件数の減による補助金の減。
-------------	------	------	-------------------



# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>		地産地消推進事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-004				
				予算所管課		産業振興部農水産課					
				連絡先		(078)918-5017					
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課							
	款	農林水産業費		連絡先							
	項	農業費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度				
	目	農業振興費		根拠法令・要綱等		明石市第5次長期総合計画					
	事業	地産地消推進事業									
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法		直営		補助・助成	○	その他	
個別計画		3-2 農業の振興				委託	○	指定管理			
個別計画		農業基本計画									
事業 の 目的	<b>対象（誰を・何を）</b>										
	市内の農漁業者及び一般市民										
事業 の 目的	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>										
	地元でとれた農水産物の地元消費を拡大することにより農・漁業者の経営安定を図るとともに、消費者との「顔のみえる」関係を通じて食の安全・安心を確立する。また、市民を対象としたイベントにより地元産品をアピールし、地産地消を推進する。										
事業 内容	明石市地産地消推進実行委員会に次の事業を委託し、地産地消の取組みを推進する。										
	<p>①小学生と保護者を対象に農作物の栽培・収穫体験等の実施。(H15～) さつまいも、もち米の田植えと稲刈り、スイートコーンの収穫体験、小学3年生の授業にとり入れたキャベツの植付けと収穫体験を実施する。</p> <p>②加工商品、素材を生かしたレシピの開発や、イベントなどの実演販売を行い、地元産農水産物の消費拡大を促進する。</p> <p>③10月下旬に行われる兵庫県農林漁業祭に出展し、明石市内で生産されている農産物や明石の海で獲れる水産物、また、それらを使った加工品等の販売を行い、地元はもとより広く県内外にPRを行う。</p> <p>④市民を対象とした観光農園の推進を行う。(H24～)</p>										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	7/10	その他
25決算	4,800	8,065	12,865	0	0	0	12,865	正規	1.05	7/10	0.00
26当初予算	1,800	8,975	10,775	0	0	0	10,775	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	1,800	8,975	10,775	0	0	0	10,775	任期付	0.10	合計	1.15
26 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額		27 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額	
	委託料	地産地消推進事業		1,800			委託料	地産地消推進事業		1,800	
	合計(A)		1,800			合計(B)		1,800			
予算増減 (B)-(A)		0		主な理由							



平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業用施設維持管理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-005			
			予算所管課	産業振興部農水産課					
			連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	農林水産業費	連絡先						
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	農地費	根拠法令・要綱等	法定外公共物管理条例 土地改良法					
	事業	農業用施設維持管理事業							
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	3-2 農業の振興			委託	○	指定管理			
個別計画									

事業の目的	対象（誰を・何を）		農業者及び地域住民						
	意図（どういう状態にしたいのか）		農業者への改修用資材支給や農業用施設維持管理工事、土地改良施設維持管理適正化事業などを実施し、農業用施設の維持管理及び施設機能の保全に寄与する。						

事業内容	【事業内容】							
	<p>1. 農道、水路など農業用施設の緊急維持補修を行う。</p> <p>2. 水利組合に対して、農業用施設の維持補修に必要な改修資材を支給する。</p> <p>3. 水路境界ため池台帳システムの保守更新を行う。</p> <p>4. 農業者と地域住民が共同で農業用施設の保全に取り組むことを目的とした多面的機能支払交付金にかかる市負担金の支払い。</p> <p>①農地維持支払 ・10aにつき3,000円を10ため池協議会へ支給</p> <p>②資源向上支払(共同活動) ・10aにつき1,800円を10ため池協議会へ支給</p> <p>③資源向上支払(長寿命化) ・10aにつき4,400円を10ため池協議会へ支給</p> <p>5. 土地改良施設維持管理適正化事業にともなう兵庫県土地改良事業団体連合会への負担金の支払い。 (農業用施設の補修に必要な経費を5年間均等に積み立て、その5年間の定められた年度に整備補修を実施する事業)</p> <p>①瀬戸川1号井堰</p> <p>6. 土地改良施設維持管理適正化事業工事</p> <p>①瀬戸川1号井堰改修工事 * 補助率 国:30%県30%市20%地元20%</p>							
事業内容	【実績】							
	<p>・緊急維持補修 H24年度 8,292千円 H25年度 13,395千円 H26年度 12,500千円</p> <p>・改修資材支給 H24年度 1,973千円 H25年度 1,915千円 H26年度 2,000千円</p> <p>・土地改良施設維持管理適正化事業 H26年度 清水川No.36、上川井堰改修工事 8,013千円</p>							

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3.30	7/11/1	0.00
25決算	21,687	22,680	44,367	0	0	5,399	38,968	再任用	0.90	その他	0.00
26当初予算	24,238	31,750	55,988	7,291	0	6,006	42,691	任期付	0.50	合計	4.70
27当初予算	30,429	31,750	62,179	12,349	0	7,860	41,970				

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	2,611	需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	2,591
委託料	システム保守管理業務委託	2,636	委託料	システム保守管理業務委託	2,705
工事請負費	農業用施設維持管理費	15,500	工事請負費	農業用施設維持管理費	9,700
負担金補助及び交付金	農地・水保全管理支払交付金ほか	3,380	負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金ほか	15,322
その他	旅費、食糧費、使用料	111	その他	旅費、使用料	111
合計(A)		24,238	合計(B)		30,429

予算増減 (B)-(A)	6,191	主な理由	多面的機能支払交付金の制度拡充による増
-----------------	-------	------	---------------------

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b> 土地改良事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-006		
		予算所管課	産業振興部農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計		事業所管課			
	款	農林水産業費		連絡先			
	項	農業費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 24 年度
	目	農地費		根拠法令・要綱等 土地改良法			
	事業	土地改良事業					
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法				
	3-2 農業の振興						
個別計画	農業基本計画		直営	○	補助・助成		その他
			委託	○	指定管理		
<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>						
	農業者及び地域住民						
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>						
	市単独事業及び国庫補助事業により農業用施設の補修及び改修を実施し、農業災害の防止と農業生産基盤の整備を行う。						
<b>事業内容</b>	<b>【事業内容】</b>						
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ため池、水路の不法投棄物の処分を行う。</li> <li>2. 水路の不法占用物件調査等、市として境界測量が必要な箇所について境界測量を行う。</li> <li>3. 農業災害の防止と農業生産の維持を目的に、地域要望に基づきため池や水路の補修及び改修を行う。 ①片淵池水路改修工事 ②ひょうたん池改修工事 ③立合池改修工事</li> <li>4. いなみ野ため池ミュージアム運営協議会への負担金の支払い。</li> <li>5. 地域ため池総合整備事業にともなう負担金の支払い。 (ため池の老朽化による災害を防止し、地域住民が安心して暮らせる環境整備を図る目的で実施する県営事業にかかる負担金) ①清水地区 ②松陰地区 ③江井ヶ島地区 * 負担率 国:50%県29%市14%地元7%</li> <li>6. 農村地域防災減災事業 ①雲楽池改修工事 ②17号池改修工事 * 補助率 国:50%県20%</li> <li>7. 流域貯留浸透事業 ①17号池改修工事 * 補助率 国:1/3県:2/3</li> </ol>						
	<b>【実績】</b>						
	市単独事業 H24年度 3地区 H25年度 2地区 H26年度 2地区 補助事業 H24年度 2地区 H25年度 15地区 H26年度 8地区						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	324,006	20,230	344,236	281,093	38,498	20,112	4,533	再任用	1.00	その他	0.00
26当初予算	101,799	31,260	133,059	55,650	18,700	23,800	34,909	任期付	0.50	合計	4.70
27当初予算	223,789	31,260	255,049	110,640	47,000	57,500	39,909				

  

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費ほか	274	需用費	消耗品費ほか	274
委託料	ため池クリーン事業	1,458	委託料	ため池クリーン事業	21,482
工事請負費	農業基盤整備促進事業 流域貯留浸透事業	81,400	工事請負費	農業基盤整備促進事業 流域貯留浸透事業	179,200
負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	18,377	負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	22,523
その他	旅費、使用料ほか	290	その他	旅費、使用料ほか	310
<b>合計(A)</b>			<b>合計(B)</b>		
101,799			223,789		

  

予算増減 (B)-(A)	121,990	主な理由	平成26年度当初予算は、補助事業を前年度に前倒しして執行したため。
-----------------	---------	------	-----------------------------------



# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	清水新田地区圃場整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-008		
		予算所管課	産業振興部農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度	
	目	農業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	土地改良法			
	事業	清水新田地区圃場整備事業					
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
	3-2 農業の振興			委託	指定管理		
個別計画	農業基本計画						
<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b> 清水新田地区農業者						
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b> 清水新田地区において圃場整備を実施し、分散した農地の集約化を図ることで、地区内の農業生産性を向上させる。						
<b>事業内容</b>	<b>【事業内容】</b> 清水新田圃場整備事業における清水新田土地改良区への補助金(明石市負担分)の支払い。						
	<b>【平成27年度事業】</b> 1. 補助率 31.5% 負担割合(国負担率:50%、県負担率:13.5%、市負担率:31.5%、地元負担率:5%) 2. 工事内容 平成27年度事業費 20,000千円 工事請負費 10,000千円 測量試験費 10,000千円  <b>【全体事業】</b> 1. 総事業費 264,000千円 2. 対象面積 16.7ha(水田15.0ha、畑0.3ha、その他1.4ha) 3. 工事計画 整地工14.3ha 用水路工2,122m 排水路工2,522m 4. 工期 H24年度～H28年度 5. 補助率 31.5% 負担割合(国負担率:50%、県負担率:13.5%、市負担率:31.5%、地元負担率:5%) 6. 実施主体 清水新田土地改良区  <b>【実績】</b> H24年度 補助額 5,985千円 (全体事業費 19,000千円) H25年度 補助額 37,847千円 (全体事業費 120,149千円) H26年度 補助額 23,186千円 (全体事業費 73,608千円)						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.30	7/11 外	0.00
25決算	37,847	9,400	47,247	0	0	0	47,247	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	22,050	2,490	24,540	0	22,000	0	2,540	任期付	0.00	合計	0.30
27当初予算	11,800	2,490	14,290	2,750	2,400	275	8,865				

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		負担金補助及び交付金	清水新田土地改良区圃場整備事業補助金		22,050		負担金補助及び交付金
					工事請負費	集落基盤整備事業	5,500
	<b>合計(A)</b>		22,050		<b>合計(B)</b>		11,800

予算増減(B)-(A)	-10,250	主な理由	年度別事業費の減による。
-------------	---------	------	--------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名		水産一般振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-009				
			予算所管課	産業振興部農水産課						
			連絡先	(078)918-5017						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課							
	款	農林水産業費	連絡先							
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度				
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則、明石市水産業補助金交付要綱、消防法						
	事業	水産一般振興事業		実施方法	直営		補助・助成	○	その他	
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	委託	○		指定管理					
個別計画	水産業振興計画									
事業の目的	対象（誰を・何を） 市内に住所を有する水産業協同組合法で定める水産業協同組合及びその組合員。									
	意図（どういう状態にしたいのか） 沿岸漁業の近代化を図り、経営の合理化と安定化を図る。 明石タイ・タコ・ノリ等の水産物や、スイートコーン・キャベツ・イチゴ等の農産物等、明石の数々の製品の国内外における認知を高め、販路開拓や市場拡大を図り、併せて高付加価値化による収益性の向上を図る等、農業・漁業の活性化と経営安定化を目指す。									
事業内容	①多目的倉庫の維持管理を行う。(平成8年から) 警備業務・消防設備点検業務等									
	②明石産品ブランド化事業 ブランド化を進めるため、「新商品の開発」、明石産品の「プロモーション販売」の開催やメディアを駆使した「PR」などの事業を広く展開する。  (実績) H24: 西武高槻店、よしもと47ご当地市場で「明石観光物産展」を開催。東京明石会で明石産品のPRを実施。 H25: 東京丸の内「ひょうご食のプレミアム in Tokyo」に出展し、明石産品のPRを実施。 H26: 大阪での「商談会」への出展、生産現場での「産地見学会」を開催し、ブランド力強化を推進。  (財政計画) ①漁業操業安全推進事業 漁船保険の個人負担保険料の14.0%を補助。(S.31~)[財政計画] ②漁業近代化資金等補助事業 漁業近代化資金の貸付実行額の1.6%以内を補助。 豊かな海づくり資金の貸付実行額の0.8%以内を補助。(S.44~)[H26年度限りで廃止] ③のり養殖経営安定対策事業 特定養殖共済(のり共済)の契約者負担額の14.0%を補助。(H.8~)[財政計画]									

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.85	7/11/1	0.00
25決算	46,164	5,395	51,559	0	0	0	51,559	正規	0.85	7/11/1	0.00
26当初予算	3,823	7,055	10,878	0	0	3	10,875	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	2,620	7,055	9,675	0	0	3	9,672	任期付	0.00	合計	0.85

  

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	340	旅費	近接地旅費	340
需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	135	需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	133
役務費	多目的倉庫電話使用料	74	役務費	多目的倉庫電話使用料	74
委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産品ブランド化事業	3,270	委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産品ブランド化事業	2,070
負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	4	負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	3
負担金補助及び交付金	(財計)漁業操業安全推進事業など(42,600)		負担金補助及び交付金	(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200)	
合計(A)		3,823	合計(B)		2,620

  

予算増減(B)-(A)	-1,203	主な理由	委託事業内容の精査、見直しによる減額のため
-------------	--------	------	-----------------------



# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b> 栽培漁業推進事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-010		
		予算所管課		産業振興部農水産課			
		連絡先		(078)918-5017			
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課			
	款	農林水産業費		連絡先			
	項	水産業費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	水産業振興費		根拠法令・要綱等 漁業法、水産資源保護法、持続的養殖生産確保法			
	事業	栽培漁業推進事業					
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法			
個別計画		3-3 水産業の振興					
個別計画		水産業振興計画		委託	○	指定管理	
事業 目的	対象（誰を・何を）						
	水産資源						
事業 内容	意図（どういう状態にしたいのか）						
	マダイ、マダコ、ヒラメはじめとする魚介類は気象、海況、自然の条件により漁獲量が変動し、減少することが多いことから主要な水産種苗を適地に放流することで資源維持の底支えを図り、より安定した漁獲高が上がるようにする。						
<p>①漁業者から聞き取りなどを行い、明石市地先の沿岸海域に適した種苗を種苗生産施設から調達し、適地に放流する。 マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流する。</p> <p>（実績） H24：マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。 H25：マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。 H26：マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。</p> <p>②兵庫県漁業調整規則34条の3で規定された稚魚育成漁場（禁漁区）の適切な管理を行う。</p> <p>③マダコ産卵用タコツボを明石市地先の好適地へ投入する。 明石市地先海域へタコツボ3,100個を投入する。</p> <p>（実績） H24：明石地先海域へタコツボ3,200個を投入。 H25：明石地先海域へタコツボ3,200個を投入。 H26：明石地先海域へタコツボ3,100個を投入。</p>							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他	
25決算	3,727	4,565	8,292	0	0	0	8,292	0.75	0.00	0.00	
26当初予算	4,092	6,225	10,317	0	0	0	10,317	0.00	0.00	0.00	
27当初予算	4,092	6,225	10,317	0	0	0	10,317	0.00	0.00	0.75	
26 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容		金額							
	旅費	近接地旅費		10							
	需用費	産卵用たこつぼ購入費		1,608							
	委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等		2,474							
	合計（A）			4,092							
	27 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容		金額						
		旅費	近接地旅費		10						
需用費		産卵用たこつぼ購入費		1,608							
委託料		栽培漁業推進事業運営委託料等		2,474							
合計（B）				4,092							
予算増減 (B)-(A)		0		主な理由							



# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	のり養殖緊急支援対策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-011	
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課			
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>			
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>			
	<b>項</b>	水産業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 19 年度
	<b>目</b>	水産業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	のり養殖緊急支援対策事業交付要綱、明石市豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給要綱、明石市豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助交付要綱ほか		
	<b>事業</b>	のり養殖緊急支援対策事業				
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	水産業振興計画	委託	指定管理		○	

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	のり養殖業を営む漁業者(G号沈没による油濁被害を受けたのり養殖業者)
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	急激な経営の悪化に対処するため緊急の支援を行い、経営の再建及び安定を図る。

<b>事業内容</b>	平成20年3月5日の船舶事故による油濁被害により、豊かな海づくり資金(災害資金)の融資を受けた漁業者に利子補給及び、信用保証料を補助する(平成27年度まで)。同じく、農林漁業セーフティネット資金の利子補給を行う(平成29年度まで)。		
	H27:	豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	184千円(295件)
		豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助	1千円(295件)
		農林漁業セーフティネット資金利子補給	4,089千円(279件)
	(実績)		
	H24:	豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	6,272千円(295件)
		豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助	2,369千円(295件)
		農林漁業セーフティネット資金利子補給	9,134千円(279件)
	H25:	豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	4,009千円(295件)
		豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助	1,466千円(295件)
	農林漁業セーフティネット資金利子補給	7,352千円(279件)	
H26:	豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	1916千円(295件)	
	豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助	613千円(295件)	
	農林漁業セーフティネット資金利子補給	5,755千円(279件)	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.45	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	12,827	2,905	15,732	0	0	0	15,732	正規	0.45	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	8,284	3,735	12,019	0	0	0	12,019	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	4,274	3,735	8,009	0	0	0	8,009	任期付	0.00	合計	0.45

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
負担金補助及び交付金	のり養殖漁業に係る融資利子等の補助	8,284	負担金補助及び交付金	のり養殖漁業に係る融資利子等の補助	4,274
<b>合計(A)</b>		<b>8,284</b>	<b>合計(B)</b>		<b>4,274</b>

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-4,010	<b>主な理由</b>	融資残高減少に伴う利子補給補助金額減のため
--------------------	--------	-------------	-----------------------

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	漁港管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-012			
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課					
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	水産業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 20 年度		
	<b>目</b>	漁港管理費	<b>根拠法令・要綱等</b>	漁港漁場整備法				
	<b>事業</b>	漁港管理事業						
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="radio"/>
<b>個別計画</b>	水産業振興計画		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	林崎漁港を主とする市管理の4漁港
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	利用者の安全の確保、環境美化の向上、施設の適正な維持を行い、良好な漁業活動ができること。また林崎漁港の親水、休憩施設については市民等が快適に利用できるようにする。

<b>事業内容</b>	<b>①漁港の維持管理事業</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■漁港施設機能強化事業：(林崎漁港)</li> <li>地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、漁港施設及び海岸保全施設の機能診断や老朽化点検を実施し、その結果に基づき、防波堤の嵩上げや岸壁の耐震化対策などにより施設の機能強化に取り組む。</li> <li>■H23年度に実施した水産物供給基盤機能保全事業(ストックマネジメント事業)で策定された機能保全計画に基づき、漁港施設の長寿命化を図りつつ更新コストを平準化するように保全工事を順次行う。(林崎漁港・魚住漁港)</li> <li>・街路灯維持補修工事</li> <li>・修景緑地等清掃維持作業</li> <li>・漁港施設補修工事</li> <li>・定期的な安全確認</li> </ul>
	<b>(実績)</b>	H24: 林崎漁港内の浮棧橋を撤去。 H25: 魚住漁港の消波ブロック積み替え工事を施工。 H26: 林崎漁港施設耐震機能診断

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
25決算	15,342	4,150	19,492	3,357	0	8,588	7,547	正規	0.70	7/11/1	0.00
26当初予算	54,718	5,810	60,528	20,000	0	8,588	31,940	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	30,067	5,810	35,877	7,500	0	8,588	19,789	任期付	0.00	合計	0.70

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	50		旅費	近接地旅費	50
需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	3,270	需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	2,190		
役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10	役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10		
委託料	漁港施設耐震機能診断・漁港緑地等環境保全維持作業	44,648	委託料	漁港施設等耐震機能診断・漁港緑地等環境保全維持作業	19,800		
工事請負費	林崎漁港内街路灯維持補修工事・漁港施設補修工事	5,900	工事請負費	林崎漁港内街路灯維持補修工事・漁港施設補修工事	7,400		
負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	840	負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	617		
<b>合計(A)</b>			54,718	<b>合計(B)</b>			30,067

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-24,651	<b>主な理由</b>	・水道料金所管替えによる減額 ・機能診断対象施設の変更、事業内容見直しに伴う減額 ・漁港内舗装工事による増額
--------------------	---------	-------------	--

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	沿岸漁場整備・構造改善事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-013	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	水産基本法、漁港漁場整備法、環境・生態系保全対策実施要領、環境・生態系保全活動支援交付金要綱、(県)豊かな海創生支援交付金等交付要綱		
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画	水産業振興計画		委託	指定管理		○

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	明石市沿岸海域 漁場環境
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	漁業生産力の向上、稚魚の育成場としての水域確保と資源保護を行う。 漁場環境を改善し、豊かな漁場としての機能を高める。

<b>事業内容</b>	<p>①「水産多面的機能発揮活動支援事業」（平成25年度～平成27年度） 藻場・干潟等の保全と機能回復を図るため、浅場での海底耕耘、二枚貝放流や魚食文化の伝承等の漁業者を中心とした活動を支援する。 市が事業費の約4分の1の500万円を負担。 (国費50/100 県費25/100 市費25/100)</p> <p>※H26年度から「環境・生態系保全活動支援事業」から「水産多面的機能発揮活動支援事業」に名称変更された。</p> <p>②鹿之瀬漁場開発協議会 ※明石市、淡路市、漁業者の3者で構成し、漁場造成と種苗放流を行っている。 (通常会費10万円、事業負担金490万円。) ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基設置する。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流する。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査する。</p> <p>(実績) H26年: ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基、鹿之瀬海域に設置。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査等による漁場調査を行い、魚礁の設置状況、魚類の増集及び付着生物の状況などの実態を把握。(S.61～)</p>
-------------	--

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.80	7/11/1	0.00
25決算	10,273	5,395	15,668	200	0	0	15,468	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	10,583	6,640	17,223	200	0	0	17,023	任期付	0.00	合計	0.80
27当初予算	10,583	6,640	17,223	200	0	0	17,023				

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	100		旅費	近接地旅費	100
需用費	消耗品費	230	需用費	消耗品費	230		
使用料及び賃借料	備船料	160	使用料及び賃借料	備船料	160		
負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,093	負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,093		
負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	5,000	負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	5,000		
<b>合計(A)</b>			10,583	<b>合計(B)</b>			10,583

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	沿岸漁業構造改善事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-014			
		予算所管課	産業振興部農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度		
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	産地水産業強化支援事業実施要綱、産地水産業強化支援事業交付要綱、兵庫県農林水産部補助金交付要綱、水産資源回復対策施設整備費補助要綱				
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	水産業振興計画			委託	指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内ノリ養殖業協業体
	意図（どういう状態にしたいのか）	輸入品に対し品質面・価格面に対抗できるよう経営体質を強化する。

事業内容	「ノリ養殖業経営構造改善事業」 ノリ養殖業関係施設の導入に対する補助金の交付(国費50/100 県費6/100)	
	H27年度分:	大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 4件
	(実績)	H23: 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 4件
	(H24.3月補正分)→H24年度へ繰越分:	大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 3件 ノリ高性能刈取船導入 2件
	H24当初分:	事業なし
	(H25.3月補正分)→H25年度へ繰越分:	ノリ高性能刈取船導入 4件
	(H26.3月補正分)→H26年度へ繰越分:	大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 1件 ノリ高性能刈取船導入 1件

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/1	7/8/2	その他
25決算	145,661	4,980	150,641	145,644	0	0	4,997	正規	0.75	7/8/1	0.00
26当初予算	84,050	6,225	90,275	84,750	0	0	5,525	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	168,130	6,225	174,355	169,500	0	0	4,855	任期付	0.00	合計	0.75

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	50		旅費	近接地旅費	130
負担金補助及び交付金	(補助金) ノリ養殖業経営構造改善事業	84,000	負担金補助及び交付金	(補助金) ノリ養殖業経営構造改善事業	168,000		
合計(A)			84,050	合計(B)			168,130

予算増減(B)-(A)	84,080	主な理由	生産者の要望に基づいて事業内容を変更し、2件から4件へ実施件数の増加に伴う増額
-------------	--------	------	---

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名		水稻共済事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-015	
			予算所管課	産業振興部農水産課			
		他 3 事業	連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	農業共済事業	事業所管課				
	款	事業支出	連絡先				
	項	農作物勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度	
	目	農作物共済金	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例			
	事業	水稻共済金交付事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画			委託		指定管理	
事業の目的	対象（誰を・何を） 一定規模以上水稻を耕作している農家						
	意図（どういう状態にしたいのか） 稲作農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。						
事業内容	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。 ・自然災害等による水稻被害が生じた場合に共済金を支払う。 ・被害が微少の場合は無事戻金として、掛金の一部を返還する。 ・水稻損害防止事業補助金の財源として、業務勘定へ繰り出す。 ・前年度の剰余金を基金へ積立て、水稻共済不足金及び水稻損害防止事業並びに水稻無事戻金の財源とする。						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
25決算	1,154	5,870	7,024	0	0	1,154	5,870	正規	0.50	パート	0.00
26当初予算	3,518	5,510	9,028	0	0	3,518	5,510	再任用	0.00	その他	0.40
27当初予算	2,894	5,510	8,404	0	0	2,894	5,510	任期付	0.00	合計	0.90
26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額				
	負担金補助及び交付金	水稻共済金	967		負担金補助及び交付金	水稻共済金	957				
	負担金補助及び交付金	水稻無事戻金	1,500		負担金補助及び交付金	水稻無事戻金	1,000				
	積立金	前年度剰余金を基金に積立	657		積立金	前年度剰余金を基金に積立	543				
	繰出金	業務勘定へ繰り出し	394		繰出金	業務勘定へ繰り出し	394				
合計(A)			3,518	合計(B)			2,894				
予算増減(B)-(A)		-624	主な理由	国が定める単位当たり共済金額が、193円/kgから191円/kgに減額されたため。							



# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	家畜共済事業  他 3 事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-016		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	農業共済事業	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	事業支出	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	家畜勘定支出	<b>自治/法定</b>	法定受託事務	<b>開始年度</b>	昭和 45 年度	
	<b>目</b>	家畜保険料	<b>根拠法令・要綱等</b>	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例			
	<b>事業</b>	家畜保険料納付事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	農業基本計画		委託		指定管理		

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	酪農家
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	乳牛の共済事故等の災害による損失を補填し、酪農業経営の安定を図る。

<b>事業内容</b>	<p>①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳牛の死亡、廃用事故等が生じた場合に共済金を支払う。</li> <li>・乳牛の疾病及び傷害事故が生じた場合に共済金を支払う。</li> <li>・家畜共済の責任分担により、国及び兵庫県農業共済組合連合会へ保険料を納付する。</li> <li>・乳牛の疾病及び傷害の事故について、兵庫県農業共済組合連合会に家畜診療に係る技術料を納付する。</li> <li>・前年度の剰余金を基金へ積立て、支払共済金等の財源とする。</li> </ul>
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパハ	再任用	その他
25決算	6,957	5,530	12,487	0	0	6,957	5,530	正規	0.50	アパハ	0.00
26当初予算	15,527	5,510	21,037	0	0	15,527	5,510	再任用	0.00	その他	0.30
27当初予算	15,853	5,510	21,363	0	0	15,853	5,510	任期付	0.00	合計	0.80

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	死廃共済金	6,554		負担金補助及び交付金	死廃共済金	8,206
負担金補助及び交付金	病傷共済金	2,032	負担金補助及び交付金	病傷共済金	1,754		
積立金	前年度剰余金を基金に積立	400	積立金	前年度剰余金を基金に積立	400		
公課費	連合会に支払う保険料	260	公課費	連合会に支払う保険料	788		
公課費	家畜診療技術料	6,281	公課費	家畜診療技術料	4,705		
<b>合計(A)</b>			15,527	<b>合計(B)</b>			15,853

<b>予算増減(B)-(A)</b>	326	<b>主な理由</b>	国が定める死廃の掛金率が上昇したため増額した。
--------------------	-----	-------------	-------------------------



平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	園芸施設共済事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-017	
	他 3 事業		予算所管課	産業振興部農水産課			
			連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	農業共済事業	事業所管課				
	款	事業支出	連絡先				
	項	園芸施設勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度	
	目	園芸施設共済金	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例			
	事業	園芸施設共済金交付事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画			委託		指定管理	

事業の目的	対象（誰を・何を）	施設園芸農家
	意図（どういう状態にしたいのか）	施設園芸農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。

事業内容	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害等による園芸施設や内作物などに被害が生じた場合に共済金を支払う。(H27より復旧費用補償が追加)</li> <li>被害が少ない農家に無事戻金として、共済掛金の一部を返還する。</li> <li>園芸施設共済の責任分担により、国及び農業共済組合連合会へ保険料を納付する。</li> <li>前年度の剰余金を基金に積立て、園芸施設共済不足金及び無事戻金の財源とする。</li> </ul>

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他	
25決算	85	2,000	2,085	0	0	85	2,000	正規	0.20	パート	0.00
26当初予算	1,369	5,510	6,879	0	0	1,369	5,510	再任用	0.00	その他	0.10
27当初予算	1,362	5,510	6,872	0	0	1,362	5,510	任期付	0.00	合計	0.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
負担金補助及び交付金	園芸施設共済金	827	負担金補助及び交付金	園芸施設共済金	820
負担金補助及び交付金	園芸施設共済無事戻金	180	負担金補助及び交付金	園芸施設共済無事戻金	180
積立金	前年度剰余金を基金に積立	50	積立金	前年度剰余金を基金に積立	50
公課費	連合会に支払う保険料	312	公課費	連合会に支払う保険料	312
合計(A)			合計(B)		
1,369			1,362		

予算増減 (B)-(A)	-7	主な理由	支払共済金の財源である責任準備金減少のため
-----------------	----	------	-----------------------

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	一般管理事務(農水産課分)  他 6 事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-018				
		予算所管課	産業振興部農水産課						
		連絡先	(078)918-5017						
<b>関連予算科目</b>	会計	農業共済事業	事業所管課						
	款	業務支出	連絡先						
	項	業務勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例					
	事業	一般管理事務事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	農業基本計画			委託		指定管理			

<b>事業の目的</b>	<b>対象(誰を・何を)</b>	農業共済加入者
	<b>意図(どういう状態にしたいのか)</b>	農業は自然に支配されることが大きい産業であり、種々の災害により生じた損害を個々の農家で回復することは大変困難であるため、公的保険制度を実施することにより、被災農家の経営を安定させ、農業生産力の発展に資する。

<b>事業内容</b>	<b>①</b>	農業共済事業を実施するために必要な一般経費。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・水稲共済の損害評価にかかる経費。</li> <li>・水稲の病虫害を未然に防止するため、水稲損害防止事業として実施する一斉防除用薬剤費用の一部を助成する。</li> <li>・乳牛の共済事故等の被害率を最小限にするため、繁殖障害等の特定損害防止事業の実施を県連合会に委託して実施する。</li> <li>・兵庫県農業共済組合連合会に支払う水稲、家畜、園芸施設の各共済事業の事務費賦課金</li> </ul>

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.25	7/10 1/10	0.00
25決算	2,676	2,415	5,091	0	0	2,676	2,415	正規	0.25	7/10 1/10	0.00
26当初予算	3,808	5,510	9,318	0	0	3,808	5,510	再任用	0.00	その他	0.10
27当初予算	3,545	5,510	9,055	0	0	3,545	5,510	任期付	0.00	合計	0.35

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬		損害評価会委員報酬		377	報酬	
報償費		水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償	465	報償費		水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償	463
旅費		近接地旅費	35	旅費		近接地旅費	36
需用費		消耗品費等 食糧費、備品購入費	706	需用費		消耗品費等 食糧費	330
負担金補助及び交付金		農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など	1,071	負担金補助及び交付金		農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など	1,080
その他			1,154	その他			1,141
<b>合計(A)</b>			<b>3,808</b>	<b>合計(B)</b>			<b>3,545</b>

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-263	<b>主な理由</b>	ネットワークシステム改修に伴う備品購入が前年度に完了し、今年度は新たな備品購入が必要無い為。
--------------------	------	-------------	--

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	天文科学館運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150004000-001				
		予算所管課	産業振興部市立天文科学館						
		連絡先	(078)919-5000						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度			
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、博物館法					
	事業	天文科学館運営事業							
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	3-4 観光の振興			委託		指定管理			
個別計画									

事業の目的	対象（誰を・何を）	入館者（幼児からシルバー世代まで）
	意図（どういう状態にしたいのか）	観光施設・社会教育施設としての積極的な事業展開を行うとともに館の効率的な運営を図り、入館者の増加と満足度の向上を図る。

事業内容	①ミュージアムショップ販売用として、開館55周年及びシゴセンジャーデビュー10周年の記念グッズを製作する。
	②天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行する。（年6回、毎回7,000部）
	③全国の博物館等が開催する研修会や総会に参加し、積極的に情報交換を行う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
25決算	10,177	21,872	32,049	0	0	7,652	24,397	正規	2.30	アルバイト	0.00
26当初予算	12,358	22,968	35,326	0	0	7,861	27,465	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	16,885	22,968	39,853	0	0	8,638	31,215	任期付	2.50	合計	4.80

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
報償費	シゴセンジャーイラスト大賞及びキャラ弁コンテスト賞金等	285	報償費	ブラック星博士ダジャレ大賞賞金及びポスターデザイン等	224
旅費	全国博物館協議会総会（東京）、日本プラネタリウム協議会総会（東	428	旅費	全国博物館協議会総会（東京）、日本プラネタリウム協議会総会（前	428
需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、館広報誌、販売用星座クリアファイル等	5,457	需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、館広報誌、シゴセンジャー10周年記念グッ	7,220
役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,164	役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,210
委託料	館内案内パンフレット外国語訳（英語・中国語・韓国語）編集業務委	700	使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機リース料、レジスター賃借料等	5,300
その他	電子コピー使用料、券売機リース料、日本博物館協会費等	2,324	その他	日本博物館協会費、日本プラネタリウム協議会総会費参加費等	503
合計（A）			合計（B）		
		12,358			16,885

予算増減 (B)-(A)	4,527	主な理由	券売機の新リースによる使用料の増、及び開館55周年・シゴセンジャー10周年の記念グッズの製作による需用費の増のため。
-----------------	-------	------	--

# 平成27年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	天文科学館施設維持管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150004000-002				
		<b>予算所管課</b>	産業振興部市立天文科学館						
		<b>連絡先</b>	(078)919-5000						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>						
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>						
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 35 年度			
	<b>目</b>	天文科学館費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市立天文科学館条例、博物館法、建築基準法、消防法					
	<b>事業</b>	天文科学館施設維持管理事業							
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	天文科学館の施設及び設備全般 例 プラネタリウム投影機、プラネタリウムドーム、展示設備、空調設備、消防設備、自家用電気工作物など
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	入館者が、安全・安心・快適に施設を利用できるように、適正に維持管理する。

<b>事業内容</b>	①設置から17年以上経過している太陽望遠鏡制御装置や16階反射望遠鏡の修繕を行う。
	②平成18年度に設置し、画像の劣化が著しいプラネタリウムドーム投影用プロジェクターを更新する。
	③平成22年にオーバーホールしてから5年経過したプラネタリウムの整備点検を行う。
	④展示設備保守点検業務委託により、保守点検を行う。
	⑤館内での入館者対応のため、受付案内業務委託により受付案内を行う。
	⑥警備清掃業務委託により、館内及び駐車場警備、館内清掃業務を行う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	その他
25決算	146,209	22,869	169,078	55,645	5,300	3,946	104,187	2.20	0.00	0.00
26当初予算	104,201	23,126	127,327	0	5,200	3,980	118,147	0.00	0.00	0.00
27当初予算	106,750	23,126	129,876	0	16,000	4,100	109,776	0.50	0.00	2.70

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	冷温水ポンプ修繕、冷温水配管修理、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	23,791		需用費	太陽望遠鏡制御装置修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	33,254
役務費	通信運搬費、メールサーバー使用料等	513	役務費	通信運搬費、メールサーバー使用料等	514		
委託料	受付案内業務委託、清掃警備業務委託、中央監視装置他更新工事	57,952	委託料	受付案内業務委託、清掃警備業務委託、プラネタリウム投影機整備	48,064		
使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料	20,715	使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料	20,718		
備品購入費	パソコン更新(受付用・プラネタリウム解説台用・サーバー用)、自転車	1,230	備品購入費	プラネタリウム用プロジェクター、ロビーチェア	4,200		
<b>合計(A)</b>			104,201	<b>合計(B)</b>			106,750

<b>予算増減(B)-(A)</b>	2,549	<b>主な理由</b>	太陽望遠鏡制御装置修繕などによる増のため。
--------------------	-------	-------------	-----------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	プラネタリウム・展示事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150004000-003				
		予算所管課	産業振興部市立天文科学館						
		連絡先	(078)919-5000						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度			
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、明石市移動式プラネタリウム事業実施要綱、博物館法					
	事業	プラネタリウム・展示事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託		指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	入館者（幼児からシルバー世代まで）
	意図（どういう状態にしたいのか）	子午線の意義を人々に知らせ、時・宇宙・科学に関する知見を深める機会を提供する。また幅広い企画事業を実施し、更新された展示内容及び展示手法の充実を図り、より多くの方の来館を促す。

事業内容	①【開館55周年】	天文科学館の活動を全国に発信し「時のまち明石」や「時の記念日」の全国的なアピールにつなげる。 ・特別展「時の記念日」展 ・漏刻祭再現事業 ・記念講演会 等
	②【シゴセンジャー10周年】	シゴセンジャーデビュー10周年を記念して来館者記念撮影スペースの充実や関連したイベント等を実施する。 ・シゴセンジャーデビュー10周年イベント ・顔出し看板 等
	③天体観望会の実施。出前天体観望会を実施するなどの充実。対象を明確にした事業を行う。	・子ども天文教室 ・シルバー天文大学 ・宙ガール養成講座 ・ベイベープラネタリウム（新規）
	④14階展望室の展示等を整備し、滞在する来館者の満足度を向上する。	
	⑤長寿日本一のプラネタリウム投影機と生解説の組み合わせによる魅力あるプラネタリウム投影を行う。	
	⑥充実した特別展を行い来館者増につなげる。	
	⑦プラネタリウムコンサートなどイベントを開催。	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	5.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	15,929	41,051	56,980	0	0	37,741	19,239	正規	5.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	20,554	46,306	66,860	0	0	40,520	26,340	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	20,036	46,306	66,342	0	0	38,600	27,742	任期付	1.00	合計	6.50

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
報償費	天ボラ、投影用原画作成、天文講演会、特別行事出演者等謝礼	5,450	報償費	天ボラ、投影用原画作成、天文講演会、特別行事出演者等謝礼	5,450
旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	285	旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	282
需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,723	需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,802
役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ボラ保険料等	570	役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ボラ保険料等	370
委託料	投影番組、さかなぐの研究室・お魚教室等委託、シゴセンジャーコス	9,544	委託料	投影番組、展示室整備、漏刻祭再現事業、紙の宇宙博等	9,460
その他	天文資料用展示ケース、補助投影機プロジェクト、シゴセンジャーイベント会場使用料等	982	その他	天体観測用超高感度カメラ、太陽系惑星セット、シゴセンジャーイベント会場使用料等	672
合計（A）			合計（B）		
		20,554			20,036

予算増減 (B)-(A)	-518	主な理由	役務費等の減による
-----------------	------	------	-----------